

令和2年度第4回「熱中症予防対策に資する効果的な情報発信に関する検討会」

議事概要

日時：令和2年12月2日（水）13:30～15:30

場所：WEB会議

出席者（敬称略）

（座長） 小野 雅司

（委員） 朝比奈徳洋 井上 保介 小川 謙司（代理：海老原 勉）

川原 貴 小林 教子 日下 博幸 戸田 芳雄

中井 誠一 橋爪 尚泰 堀江 正知 松尾 良太

松本 吉郎 松本 孝朗 三宅 康史 目々澤 肇

（欠席：井田 寛子）

（関係省庁オブザーバー） 内閣官房から関係者

（関係自治体オブザーバー） 千葉県、長野県から関係者

（その他オブザーバー） 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

（事務局）

環境省 田原環境保健部長、田中環境保健企画管理課長、太田環境安全課長、福嶋補佐  
中島補佐、石橋主査、石黒係長、山本大気環境生活室長、石関補佐、永田係員  
大堀環境専門調査員

気象庁 大林大気海洋部長、千葉業務課長、平原調査官、高橋防災気象官、  
土井内防災気象官、友井川係長、佐藤調査係、武藤調査官、加藤係長

【議題（1）：令和3年度の新たな情報発信について 〈資料1-1・1-2・1-3〉】

- ・環境省より資料1-1を用いて令和3年度の新たな情報発信「情報文」（案）について、資料1-2を用いて令和3年度の新たな情報発信の呼びかけ・活用（案）について、資料1-3を用いて新たな情報発信の名称と色（案）について説明。
- ・委員からは、「情報文」（案）や、「新たな情報発信の名称と色（案）」については、事務局の提案通りで良いとのことであった。「新たな情報発信の呼びかけ・活用（案）」についてはリーフレットに「暑さを避けましょう」の文言を入れるべき、誰を対象とした呼びかけかを意識して、暑さ指数の確認や測定を呼びかけるべきといったような御意見があった。

【議題（2）：今夏の「熱中症警戒アラート（試行）」の検証について 〈資料2-1・2-2〉】

環境省より資料2-1を用いて今夏の「熱中症警戒アラート（試行）」の検証結果や総評案について説明。

- ・委員からは、様々な分析を踏まえた総評として事務局案のとおりで問題はなく、特段の追加的な御意見はなかった。学校の事例等については、現場で誰が行事等の中止の判断をするかやその手順をあらかじめ定めておくことが重要であるという御意見があった。
- ・熊谷市より資料2-2を用いて熱中症警戒アラート（試行）の活用事例、効果、活用時の問題点等について説明。具対事例として、市営住宅に住む高齢者に個別に市役所から電話でアラートの発表と空調の使用などの呼びかけを行い、改善が見られたとの報告があった。

【議題（3）：報告書（案）について 〈資料3〉】

- ・環境省より資料3を用いて報告書（案）について説明。
- ・委員からは特段の御意見等は無かったが、意見がある場合には1週間程度のうちにメール等で事務局まで連絡をすることとなった。

最後に、環境省の田原環境保健部長より、委員への謝意と締めくくりの挨拶で閉会した。

以上